

様式6

平成24年5月31日

宮崎県知事 河野 俊 嗣 殿

宮崎県新しい公共支援基金事業運営委員会

座 長 眞 嶋 一 郎



新しい公共支援事業の評価結果報告について

新しい公共支援事業の評価結果報告（平成23年度下半期）を別紙のとおり提出する。

【様式6】

別紙

運営委員会による評価結果報告（平成23年度下半期）

1 評価の方法

平成24年5月31日に開催した運営委員会（委員8名中7名出席）において、宮崎県が作成した様式5による実績報告書について事務局（県生活・協働・男女参画課）から説明を受け、それに対する各委員の意見を集約した。

2 評価結果

県が実施したつなぎ融資への利子補填事業について、平成23年度は支援申請がなく評価ランクがD（成果が得られなかった）となったことは、成果目標にある「県からNPO等への委託業務に係る概算払の普及率」が93.5%と高かったことによることが大きいと考えられるが、申請漏れのないよう引き続き制度の周知を図る必要がある。

また、事業実施団体から提出された個別実績報告の評価ランクについては、各団体の自己評価であり運営委員会として客観的評価が難しい面はあるが、提出された報告の詳細と照らしあわせると概ね妥当な評価であると考えている。

以上の評価と成果目標の達成状況を総合的に判断し、全体評価ランクA（優れた成果が得られた）については妥当であると認める。

なお、新しい公共推進モデル事業については、一部の地域・団体の取組にとどまらず、モデルとして他の地域への拡がりを期待したいとの付帯意見があった。